

【事務事業調査】

事務事業名	水酸化促進事業費			予算科目 コード	会計-款-項-目-事業 004-01-01-01-0003-01
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 係長	業務管理担当 加藤輝夫	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

		何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H23 事後 評価	水酸化・未水酸化台帳と台帳図を作成(加除修正)し、データベースで整理・管理しました。公共下水道が利用できる地域内で、まだ下水道に接続していない建物の所有者(使用者)に対しては、『公共下水道への接続のお願い』を送付し、未接続の理由や接続の意向を調査しました。 また、町広報誌に水酸化に対する意識の高揚を図るための記事を年2回掲載しました。(広報たかねざわ H23.4月号、H23.12月号)	下水道の水酸化率(下水道処理施設への接続率)を上げることで使用料が増加するため、下水道事業の経営の安定化が図られることになります。 また、水酸化により住民の生活環境(衛生環境)が向上するとともに、河川などの水質保全も図られます。
	H25 事前 評価	水酸化・未水酸化台帳と台帳図の整備を進め、データベースで整理・管理します。 水道料金マスターのデータ・税務課の地番集成図データ・固定資産データ等を活用しながら、未水酸化全戸への通知(意向調査等)発送や個別訪問等を実施することにより、公共下水道が利用できる区域における未水酸化の解消に努めます。 また、町広報誌やホームページを利用して、水酸化に対する意識の高揚を図ります。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
平成25年度未水酸化率(%)	86.4%		平成23年度末の水酸化率・・・84.6% (下水道に接続している人口(10,988)÷下水道が利用可能な人口(12,986)) 平成24年度末の水酸化率(見込)・・・85.6% (下水道に接続している人口(11,390)÷下水道が利用可能な人口(13,308))

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 委託料	1,000	水酸化・未水酸化台帳作成 250件×@4,000円
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	1,000	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	1,000		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	1,000		